



「G o T o 図書館」と「家読」

「読書の秋」です。夕暮れが早くなり、夜が長く感じられるようになりました。読書にぴったりの季節です。特に今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で家の中で過ごすことが増えているのではないかと思います。

そこでお勧めするのが「家読（うちどく）」です。家読とは、「家族ふれあい読書」の略語で、家族で読書の習慣を共有することです。親子で読み聞かせをしたり、家族みんなで好きな本を読んで感想を話し合ったりします。また、お互いに本を勧め合う、家族そろって図書館で本を選

ぶなど、読む本について相談しあうことでもコミュニケーションが深まることでしょう。

図書館では、今月から「G o T o 図書館キャンペーン」を始めます。「読書の秋」にふさわしい本を図書館に行って選んでもらおうというものです。図書館で本を借りる⇒「家読」する⇒家族で盛り上がる⇒また、図書館へG o !! さらに、読書通帳を持っている子ども達には、特典を用意しました。貸出冊数が100冊、200冊と節目に達した時、素敵なプレゼントがもらえます。

「読書通帳」で振り返り==家庭内のコミュニケーションを深めましょう==

子ども達に配付している「読書通帳」は、星の数で振り返りができるようになっています。印字された本の作者名の横に☆☆☆があるので、3点満点で記録できます。お子様が本を読まれた後、その本を話題に「どこが気に入って☆3つだったのか。」など感想を出し合ってみると、「家読」がさらに楽しくなります。親子、きょうだいのコミュニケーションも深まることでしょう。

★開館時間・休館日について

【開館時間】 10時から18時まで（金曜日と同様です。）

【10月の休館日】5日（月）、12日（月）、19日（月）、28日（水）

特設コーナー

図書館職員が、4つの場所で毎月テーマを決め図書を集めています。ぜひご覧ください。

10月の特設コーナー ① （カウンター前大きな円形テーブル）



特設のテーマ：月を愛でる

いよいよ秋も深まってきました。日本人は秋の夜空に浮かぶ月を特別な思いで見えてきました。そして、多くの文学が生まれました。千年以上前から語り継がれる「竹取物語」から、アメリカのアポロ計画をモデルにした物語、衛星から映し出された美しい写真集も集めました。それから、あの「〇—〇—ムーン」も出てくるかも!?

10月の特設コーナー ②
(雑誌コーナー横テーブル)

特設のテーマ:敬老の日読書のすすめ



9月の特設「敬老の日 読書のすすめ」第2弾です。長生きされている方のエッセイ、健康づくりや料理、旅行やファッションなど豊かなシニアライフを送るヒントになる本を集めました。

「本を読むと、若くなる」といわれています。読書が心の健康に役立つからです。心が元気になると、目の輝きが増し、自信のある顔立ちになります。是非この機会に読書をお楽しみください。

10月の特設コーナー ③
(文庫本コーナー付近の柱のウラ)

特設のテーマ:アンソロジーで読書入門



アンソロジーとは、複数の作家が同じテーマで書いた話をまとめた短編集です。テーマには、「ミステリー」「ラブストーリー」「グルメ」など、興味を惹かれるものをそろえてみました。意外なものでは「こち亀」。今までに読んだことのなかった作家、読む機会のなかった作品との新たな出会いを求めて、秋の夜長にページを開いてみませんか。

ここからは児童書(絵本)の特設コーナーです。

10月の特設コーナー ④
(おはなしのへや前のテーブル)

特設のテーマ:あきのおいしいたべもの



秋は食べ物がおいしい季節です。「食欲の秋」にちなんで、食べ物がタイトルに入っている本や舞台がパン屋さんの本、見ただけでグ〜っとお腹の虫がなってしまうような絵本、料理レシピ本などを集めました。おいしそうな料理が出てくる本を読んで、お腹も心も満足できるコーナーです。

おっと、ダイエット中の方はご用心！！